

日本の満州侵略史年表

1894. 8.1 朝鮮支配をめぐり日清戦争始まる
1895. 4.17 下関条約調印(日本は清国から朝鮮半島の宗主権、遼東半島、台湾湯湖島を奪い、賠償金2億両(テール)を支払わせる)日清戦争終わる
4.23 三国干渉(ロシア・ドイツ・フランスの3カ国が日本に対し、遼東半島の返還を要求)
5.4 日本遼東半島を中国に返す
6. 3 露密約(ロシアは東青鉄道の施設権獲得、日本の攻撃に対する相互援助を約束)
1904. 2.10 朝鮮 満州(中国東北地方)支配をめぐり日露戦争始まる
1905.9.5 日露講和条約(ポーツマス条約)調印
日露戦争終わる。日本は関東州(遼東半島の一部)と南満州鉄道のロシア利権を取り上げる
1906. 9.1 日本、関東都督府を旅順に設置 関東州を支配
11.26南満州鉄道株式会社(満鉄)設立
1910. 8.22 韓国併合に関する日韓条約調印
1911.10.10 辛亥革命起こる
1912. 1.1 中華民国政府成立、清朝滅亡
1914. 7.28 第1次世界大戦始まる
1915. 1.18 日本は、中国政府に対華「21カ条要求」をつきつける(南満州と山東省を日本に引き渡す。中国沿岸や港湾島に対する日本の独占権を認める。各種の経済特権の要求。日本人の政治・軍事顧問の配置、つまり中国まるごと日本の従国するもの)
5.25 中国が対華21カ条要求に基づく日華条約調印
1917. 11.7 ロシア革命起こる
1918.11.11 第1次世界大戦終わる
1919. 4.12 関東軍誕生
5. 4 対華21カ条に反対する中国内での抗議運動始まる(「5.4運動」)
1926. 7. 9 蒋介石が国民革命軍総指令として、中国統一をめざし北伐開始
1927. 5.28 田中義内閣。北伐阻止、居留民保護を理由に山東出兵(第1次山東出兵)

6.27~7.7 田中義内閣、東方会議を開催
1928. 4.19 田中内閣、第2次山東出兵決定
6.4 関東軍の謀略で張作霖を列車ごと爆殺
1931.9.18 関東軍による満鉄線(柳条湖)爆破を中国の謀略と宣伝し満州事変勃発
1932. 3.1 日本の傀儡(あやつり人形)満州国建国宣言(元清国皇帝溥儀を執政に就任させる)
2月 国際連盟の任命したリットン調査団が中国・「満州国」の実態調査に入る
10. 2 リットン報告書(満州国は自主的な独立国とは認められない)発表
1933. 2.24 国際連盟総会、リットン報告書を承認(44カ国のうち反対は日本のみ)
3.27 日本、国際連盟を脱退
1937. 7. 7 盧溝橋事件で日中戦争始まる
1941. 12.8 太平洋戦争始まる
1943~1944 関東軍兵力は南方への転用によって半減
1945. 2.4 ヤルタ会談(ソ連の対日参戦を決定)
4.5 ソ連、日本に「日ソ中立条約不延長」を通告
8.9 ソ連対日参戦。関東軍の敗走、在満邦人の「死の逃避行」始まる
8.15 日本降伏
8.18 満州国崩壊



1933年11月、日本軍の中国からの撤退を求める対日勧告決議に反対する日

本代表の松岡洋右。翌日、日本は国際連盟を脱退しました。(写真は『写説満州』ビジネス社より)



満州事変勃発。柳条湖での線路爆発を合図に日本軍が中国軍に奇襲攻撃に出ました。(写真は『写真記録2日中戦争』ほるぶ出版より)